



かじかのさとだより

第40号

発行/〒889-2401 日南市北郷町大藤甲3186番地1/TEL0987(55)3738 FAX0987(55)3739
 社会福祉法人 愛泉会 特別養護老人ホーム 河鹿の里



新年のご挨拶



社会福祉法人愛泉会 副理事長
 特別養護老人ホーム 河鹿の里
 施設長 川越 宏

新年あけましておめでとうございます。利用者の皆様、御家族の皆様におかれましては、健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

当施設、河鹿の里も開設（昭和五十五年七月）以来、三十余年大我なく経過いたしました。これも一重に皆様方のご支援、ご協力の賜と深く感謝申し上げます。

さて、昨年、本県で発生しました口蹄疫は、終息宣言までに約四ヶ月に及び家畜農家の皆様にとつてはもろろの一年となりました。一方、国内においては政治の転換が行われましたが、今日に至っても制度、政策が安定せず、私達の生活に不安を抱かせるのが現状ではないでしょうか。また、日本の人口における高齢化が進行しており、特に七十五歳以上の後期高齢者の増加により介護・医療を必要とする高齢者数が大幅に増加するものと見込まれています。

そのような中、私達は、これまで積み重ねた介護・医療実績を更に研鑽し、皆様が安心して利用できる施設の構築を図ることが使命であると考えております。そのためにも地域における福祉・医療ニーズを十分に把握し、高品質のサービスの提供はもとより、広く地域に目を向けた利用者本位のサービスを提供し、利用者の方々と御家族、地域の方々から信頼を得ることができるとともに施設運営を行ってまいりますので、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、私事で大変恐縮ではございますが、図らずも平成二十二年度の秋の叙勲に際し、瑞宝小綬章の栄に浴し、誠に身に余る光栄であります。これも皆様方の多年にわたるご指導、ご支援によるものと心より感謝申し上げます。今後とも健康に留意し、一層精励する所存であります。

新しい年が皆様にとりまして、素晴らしい一年でありますようお祈りいたします。



※ 写真、名前の掲載はご家族、ご本人の承諾を得ています。

河鹿の里 クラブ活動紹介

現在、河鹿の里には、五つのクラブ活動があります。手芸クラブ、音楽クラブ、書道クラブ、絵画クラブ、三味線教室の五つで構成されており、外部より、専任の講師を招いて、一月、各二回〜三回の活動を行っています。今年一年四回にわたり、各クラブ活動の様子を紹介していきます。

今回紹介するクラブは： 絵画・書道クラブ

絵画クラブについて

講師 柿原 聡子

前講師の長戸先生の後を引き継ぎ、絵画クラブの担当をさせていただくようになってあつたという間に四年が過ぎました。

月に二回、木曜日の午前中に一時間程、季節の花や野菜などの絵に、水彩絵の具で色をつける活動をしています。かなり集中して、一生懸命なされるので、疲れ



書道クラブ

講師 竹内 美津子

書道クラブを受け持つよ

ない心配する事もありましたが、出来上がった時の笑顔を見ると、とても嬉しくて幸せな気分になります。皆さんに絵画クラブに参加していただく事で、脳も体も元気になっていただければと思っておりますが、毎回のことながら、逆に私の方が元気をもらっている感じがします。

入所者の皆さん、これからも一緒に、素敵な絵をたくさん増やしていきたいですよ。末永くよろしくお願いいたします。

クラブ活動の様子



皆さんのやる気に元気をもらっている私です。ひらがなと漢字を二枚書いてもらっていますが「先生。一緒に書いて！」と言われると嬉しいです。これからもたくさん文字を練習していきますよね。

河鹿の里での食卓

河鹿の里では、年に二度郷土料理を皆さんに提供しています。

給食委員会が中心となり、皆さんに目で見ても喜んでもらい、食べて喜んでもらおうと様々なアイディアを出し合い食を楽しんでもらっています。

今回は、今までの中でも特に高評価を得た、第四弾を紹介したいと思います。

長岡栄養士から

日本各地のご当地グルメを味わっていたら、と、ブロックごとに始めた郷土料理フェアが四回目になりました。今回は、関西から四国地方にスポットをあて「お好み焼き」「四国特産のみかんを使った、あけぼのご飯、日の出寒天、瀬戸内鳴戸のわかめ汁を提供させていただきました。どれをとつても素晴らしいものでしたが、特にホットプレートを使い、焼きたてを召し上がったいただけのお好み焼きを食べられた皆さんの笑顔は忘れられないものとなりました。



愛知県 味噌かつ



愛知県 ひつまぶし



今年の恒例のクリスマス会とクリスマスディナーが十二月二十一日に行われました。クリスマス会では、カトリック幼稚園の園児による踊りやスタッフによる寸劇、ハンドベル演奏が披露され、利用者の皆様には笑顔でとても喜んで頂けた様子でした。

クリスマスディナーでは、男女のサンタクロースが登場して利用者の皆様にプレゼントを手渡し、ディナーの中にクリスマスケーキもあって、大変満足されていた様です。



十二月二十七日に恒例の餅つきがありました。「ヨイショ!ヨイショ!」と多くの利用者の力強い掛け声で餅がつきあがり、割烹着姿の女性利用者が慣れた手付きでまるめていかれました。皆で頂いたイモ餅はとてもおいしいと評判でした。今年も家族会の方に協力して頂きありがとうございます。



「妹さんと月」

谷口 照男 様



「お嫁さんと月」

高橋 千鶴 様



「お兄さんと月」

外山 道子 様



「お母さんと月」

大和 コヨ 様

いつも面会ありがとうございます。面会で御家族の皆様とお顔を合わせられた時の利用者の方々の表情を拝見すると、どの利用者の方も安堵の表情に満ちていて、中には涙を流されて喜ばれる方もいらっしゃいます。今後ともよろしくお願い致します。(スタッフ一同)

文化祭出展作品

交流センターに展示していた
デイサービス利用者の作品を
皆さんに見て頂きました。



創作活動の中で作ったイチヨウの木
色紙をちぎり絵風に貼りつけ
仕上げました。



創作活動にて作成したひまわり
折紙にてひまわりを作り、そ
れに葉を飾りつけました。



五重のとう
利用者の稲田ヤエ子様の娘さ
んの丹精込められた作品を、
デイサービスセンター玄関に
しばらくの間展示させて頂き
ました。

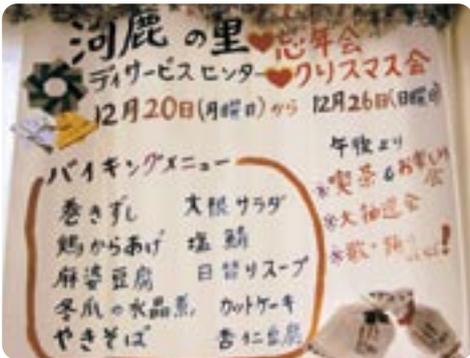


デイサービスの足湯にてく
つろいでいらつしやる皆様に
シャボン玉を楽しんで頂いた
時の一枚です。とても良い表情
が出ています。



クリスマス&忘年会

デイサービスセンターで
は、十二月二十日〜十二月二十
六日までクリスマス会及び忘
年会を催しました。



12月20～26日にかけてクリスマスバイキングを行
いました。色とりどりのメニュー（巻き寿司、から
あげ、麻婆豆腐、ケーキetc）を用意し、利用者に楽
しんで頂きました。みなさんとてもおいしそうに召
し上げておられました。

